



チャレンジ！一歩前へ

郡山市立橋小学校
学校だより No.8
令和6年 5月 2日
文責：校長 酒井 健

◇明日から大型連休の後半が始まります。

遠くの山々も緑色が濃くなってきたように感じます。まさに「新緑の季節」ですね。すがすがしい、気持ちの良い季節となってまいりました。

さて、大型連休も明日から後半・・・4連休となります。安全に気を付けて楽しい、充実したお休みをお過ごしください。そして、5月7日(火)からは、また元気に登校して、伸び伸びと学習したり、生活したりできるように、我々教職員一同、しっかりと取り組んでいきたいと思ひます。



◇運動会の係打合せ会がありました。

4月30日(火)、5・6年生の子どもたちと先生方が体育館に集まり、「運動会係打合せ会」を行いました。来週の土曜日に開催予定の運動会では、高学年の子どもたちが、それぞれの係としても活躍します。スムーズに進行させるためにも、係の子どもたちの動きがとても重要になります。この日は、先生方から各種目の競技説明を聞いたり、係ごとに集まって分担を決めたりしました。運動会当日、子どもたちの競技への応援だけではなく、係として一生懸命に動いている高学年の子どもたちへも声援を送っていただければと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



◇「ヒヤリ !! ハッと !!」したこと、ありませんか？

最近、暖かくなってきたこと、運動会の練習が始まってきたことが要因でしょうか。保健室を利用する子どもが増えてきています。校庭で運動会の練習中に転倒したり、中庭で遊んでいて捻挫したり・・・どの子も軽傷ではありますが、中には、「ヒヤリ、ハッと」する事例もあります。昨年度もご紹介しましたが、「ハインリッヒの法則」という法則があります。それは、「1：29：300」という比で表されます。これは、「1件の重大な事故」の裏には、「29件の軽微な事故」があり、その裏には「300ものヒヤリ・ハッとすること」があるというものです。このような事故を回避するためには、「まわりの確認をしっかりと行うこと」「自分の行動を予想・予見できるようにすること」「安全確認、注意を怠らないこと」が重要であります。

これからも、子どもたちが安全に安心して生活できるよう、学校内外での事故防止について指導してまいります。ご家庭での言葉かけもよろしくお願ひいたします。



校長のひとりごと

最近、感覚が変わってきたと感ずることがあります。20代の頃、40代の頃、そして、今・・・、見方や考え方が同じわけではないのですが、そんなふうになったか・・・としみじみ思ふのです。例えば、中学校に進学したばかりの卒業生の子どもたちが、最近学校に顔を出してくれます。担任だった先生方に近況報告をした後、校長室にも寄ってくれます。「おー、元気？ 部活動は何にしたの？ 数学は難しい？」などと会話もはずみます。そんな時、今までにはなかった感ずが・・・そうだ、この感ずは『お盆やお正月に実家に来る孫を待っている、じいじの感ずだ !!』 私には、まだ孫はいませんが、気持ちは じいじ です。

